



TR  
KÜLTÜR VE TURİZM  
BAKANLIĞI



SARAYLA  
KÜLTÜR VE TURİZM  
BAKANLIĞI



GAP  
GEOGRAPHICAL INDICATIONS  
OF PROTECTED AGRICULTURAL  
PRODUCTS



KARACAGÖZ



HACETTEPE  
ÜNİVERSİTESİ



İL KÜLTÜR VE TURİZM  
BAKANLIĞI



SARAYLA  
KÜLTÜR VE TURİZM  
BAKANLIĞI



SARAYLA İL KÜLTÜR VE TURİZM  
BAKANLIĞI



# ゴベクリテペ

一万一千五百年から残る世界最古の考古学的神殿



トルコ共和国シヤンリ・ウルフアア県庁  
県立文化観光事務所出版ポリユュー三十五

編集

セラーミ・ユルディズ

台本

セラーミ・ユルディズ  
メフメット・サイト・ルズワンオウル

写真

メフメット・サイト・ルズワンオウル  
ブルハン・アガル  
ブレント・カヴシユット  
メフメット・エムレ・エレン

事務総局アーカイブ

ダオ・マガジン (1月2008年 号)

ナシヨナルジネラグラフィックター6月 2011年

カバー写真

ヤーシン・クヂユクク

プロダクションー

ナヴィ・メディア

許可なしで、または参考を示せずコピーすることを禁じる。



## 世界最古のお寺ゴベクリテペ

## 序説

シャンリ・ウルファはトルコの南東アレアにあって、シリアの隣国です。この街はシルクロードが通る街の中で特に古代的な街です。西と東を結ぶ多くの商業ルートがウルファから通りますのでウルファは重要なポイントとして知られております。ですから昔から今までウルファは多くの国や帝国がつくられてきた場所です。

シャンリ・ウルファの土地はとても豊かで恵まれています。ウルファは初めての農業が行われた、世界初の大学が開校された、アブラハムの宗教が集まった、またアブラハム（イブラーヒム）が奇跡をおこしたとても歴史深い街で、とても親しみやすい人民が住む、いろんな文化が交じり合った街です。このような文化財は昔も今日も将来でも人々から必要されるでしょう。トルコは民国がお互いを重んじる国として続くでしょう。

バルクル・ギョル（バルクル池）、ネヴァリチョリ、ゴベクリテペ、そして市内で続けられている考古学リサーチの結果で、シャンリ・ウルファは1万2千年から続く歴史を持つと分かりました。バルクル・ギョル（バルクル池）の近くで発見された人間サイズの石像は1万2千年前につくられたものだと分かり、世界最古の石像として記録に載りました。

シャンリ・ウルファは多くの預言者たちが尋ねてきた、または暮らした街として「神々しい預言者たちの街」と名づけられました。歴史が深くて豊かなこの街は今まで色んな民族が暮らして自らの印を残してきたところです。

## ゴベクリテペ

シャンリ・ウルファは必ずハッランと共に存じます。ハッランもウルファを同じく多くの文化が通った歴史的な街です。ハッランは月や星や日を祭ったマンダ協の人々が暮らした街でして、さらに世界初のイスラム大学が開校したところでもあります。

シャンリ・ウルファは昔から今に続く、人々と分かち合う多くの文化財をもつ街です。私たちに出来ることはウルファの歴史を明らかにさせて世界の人々に語ることです。我々の目的は文化と歴史の街ウルファを今よりもっと豊かにしていき、国家と人民の言葉を繋ぐことです。

シャンリ・ウルファ観光ガイドブックを書くのに努力した人達に感謝します。そしてこのガイドブックが皆様の役に立つことを希望しています。

ジェラーレツチン・グヴェンチ

シャンリ・ウルファ県知事





写真1 -ゴベクリテペの位置

ゴベクリテペで行われている考古学出土で発見されたさまざまな旧跡で、人類が移住し続ける生き方をなぜ見捨てたのかが分かるようになりました。ゴベクリテペは紀元前1万年から残る歴史的にとっても重要なサイトで、新石器時代が始まった場所だとも知られております。ゴベクリテペは80エーカーの広さで、トルコ文化省より保護エリアとして明示されました。



写真2 -ゴベクリテペ出土作業

## ゴベクリテペ

ゴベクリテペの配置を理解するためには新石器時代をよく知る必要があります。新石器時代は旧石器時代と中石器時代の後に続くエラです。新石器時代で初めて人類は農業を試し、自然をもっと利用する生き方を始めました。



写真3ーゴベクリテペ神殿

人々は雑草の麦やレンズ豆を植え始めて、時がたつとともに農業を習いました。また同じ時代に多くの動物が飼い慣らされて、信仰を表す、または個人的な建物が初めて築かれました。



写真4ーゴベクリテペで撮られた人間の頭の石像

ハッラン平野の周りを三日月のように囲む30-40キロメートルぐらいの長さのエリアにあるゴベクリテペ、カラハンテペ、セフェルテペ、ハムザンテペ、そしてバルクル・ギョルは新石器時代から残る歴史的重要な名所です。このエリアはさらに第一保護エリアでもあります。



写真5-ネワリ・チョリで撮れたチョークで出来た男性の頭

さらに同じ時代から残ると思われる、ヒルワン郡部につながれたカンタラ村とスレイマン通りの間にあるネワリ・チョリ（病の谷）、ボゾワ郡部にあるピリス墓場、ソウット・タルラス（柳の畑）とアカルチャイ・テペ、そしてハッラン平野にある250の古墳とまだ発見されていないさまざまな古墳は新石器時代のアーキテクチャーがご覧になれる所です。





写真6ーゴベクリテペで発見されたライオンの石碑

シヤンリ・ウルフテ都心から17キロメートル東へ向かったところにあるオレンジツク村（カラハラベ）からさらに東北に3キロメートル進んだところにあるゴベクリテペは同じ地にある多くの靈廟が原因でそう名づけられました。このエリアの発見は1963年にイスタソール大学とシカゴ大学の協力で始まった「南東アナトリア・プロジェクト」のお陰で可能になりました。ゴベクリテペで行われたリサーチはイスタソール大学で先史時代博士のハリスット・チャムベルとシカゴ大学で教授を務めているロバート・ブレイドウッドより進められました。

ゴベクサリテペ



1995年にシャンリ・ウルファ博物館総務長官とドイツ考古学学院からの考古学者ハラード・ハウプトマンの協力でサイトで研究が行われ、また1996年に・ウルファ博物館総務長官とドイツ考古学学院からの考古学者クラウス・シュミットの経卒で出土作業が始められました。出土研究は2007年に、ドイツ考古学学院からの考古学者クラウス・シュミットより進められるように閣僚会議で決定されました。



写真7ーゴベクリテペで発見された牡牛と狐と鶴の石碑



写真8ーゴベクリテペで発見されたライオンの石碑

ゴベクリテペで発見されたさまざまな旧跡の中でチョル・ワラニ（砂漠のモニターとも言われる大きな爬虫、*Varanus griseus*）、また他の爬虫、牙をむいた狼の頭、猪、鶴、こうのとりの、狐、蛇、蠍、山羊、ライオン、蜘蛛、頭のない人間、そして性器が普通よりもっと大きく作られた男性の石像があります。発見された多くの石像は一万二千年前に生きていた人々の信仰を表しています。

ゴベクリテペで行われたジオマンシー研究と地中レーダー探査で発見された二つの広場は幅が20と30メートルの間にあるサークルの形をしていて、人々が祈りをするためにここに集まっていたと考えられております。今まで発見されたの六つの場所のほかに、まだ発見されていない多くの場所があると思われております。



写真9ーゴベクリテペで発見された特徴的フィギュア



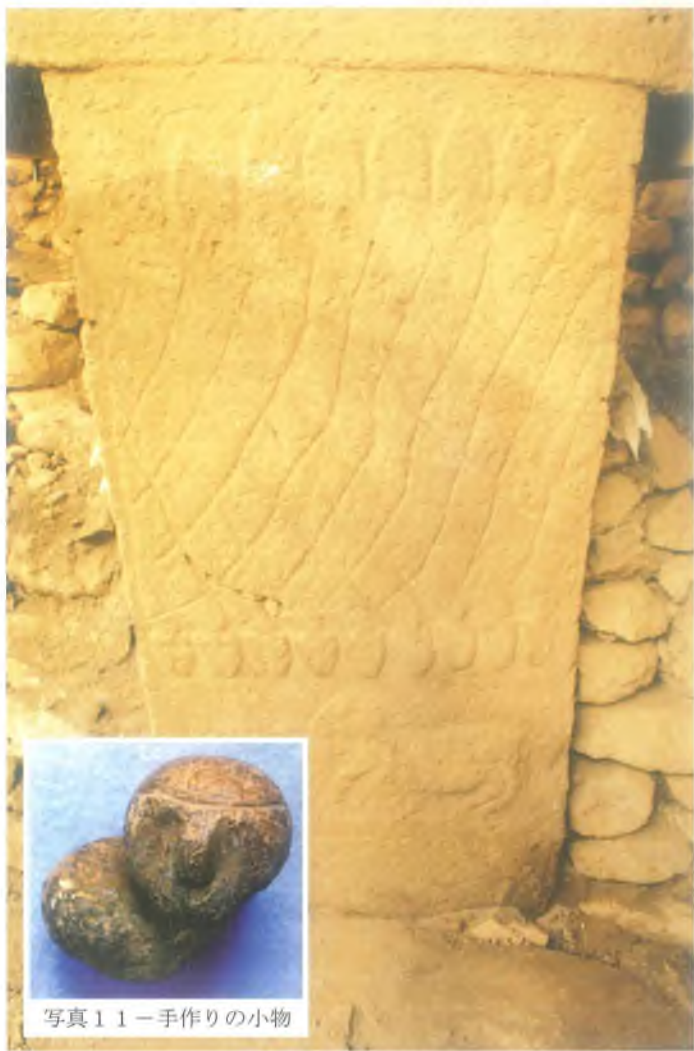


写真11－手作りの小物

写真10－ゴベクリテペで発見された蛇の石碑

ゴベクリテペで発見されてきた多くの遺跡や石像は全部その時代に生きていた人々の信仰を表す特徴をもっているため、このことについて書かれている論文は遺跡と信仰を結ぶ関係を説明する内容のものです。ゴベクリテペが人々の住まいだったという考えは間違っています。



写真12ーゴベクリテペで発見された狐の石碑

ゴベクリテペで進まれている考古学研究によると、このサイトは新石器時代に生きていた人々が集まって神を祭るところでした。ゴベクリテペがまたゴベクリテペを築いた人々より埋められたという考えがあります。



写真13 -ゴベクリテペで発見された水や水鳥のフィギュア

まとめると、  
建築歴史は人々が移住するいきかたを捨てて家を建てるようになった時とともに始まりました。ゴベクリテペで発見された一万二千年前に築かれた建物はこの歴史の始まりとして重要に調べられています。ゴベクリテペが発見される前に、人類が一神教にかわるまえに築かれたと考えられる世界最古の神殿はマルタ島で発見された、紀元前四千年に建てられた神殿でした。



写真14ーゴベクリテペで発見された植物や動物の石碑

ゴベクリテペ神殿の発見とともに、一万二千年前につくられた世界最古の神殿はこのサイトにあると明らかになりました。この発見は考古学記録を正しました。





写真15ーゴベクリテペで人間の形につくられた石碑

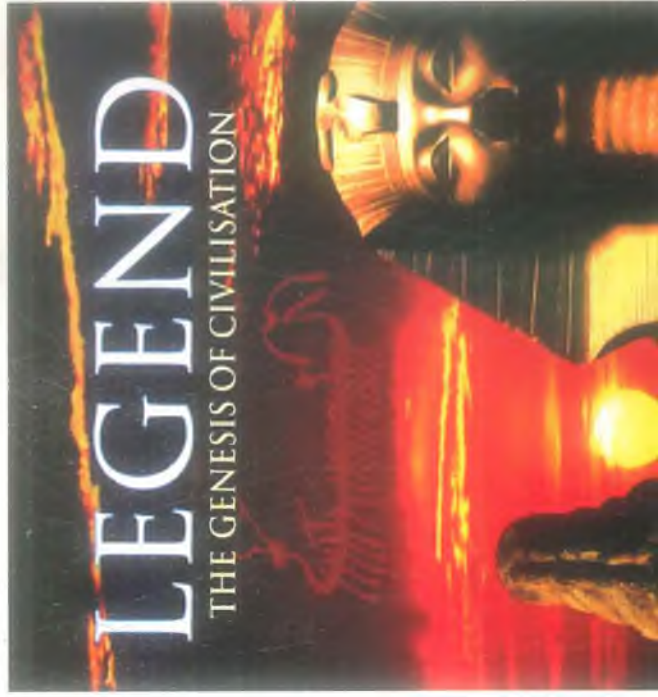
ゴベクリテペで発見された植物や動物の形で作られた多くの石碑は彫刻歴史の始まりの証拠だと考えられています。さらにゴベクリテペでたくさんの岩が発見されており、その岩には色んなものが描かれております。

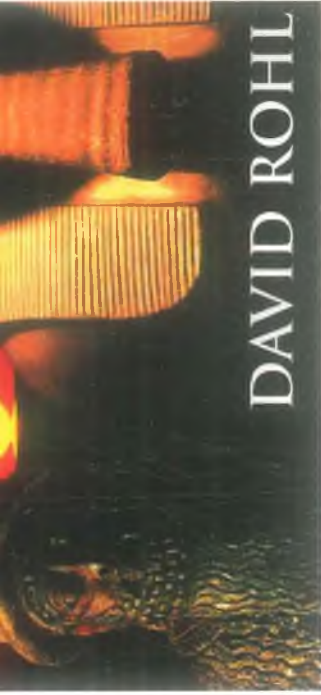


ゴベクリテペ

# LEGEND

THE GENESIS OF CIVILISATION





# DAVID ROHL

写真16ーレジェンド||伝説

ゴベクリテペが研究されるとともに、この地が人類の  
の出所した場所、そして人類が世界に広がっていつ  
たという考えが強まるばかりです。イギリス人の作  
家ダヴィッド・ロールの「レジェンド||伝説」とい  
う著作によると、アダムとイヴは天国から追い払わ  
れた後ゴベクリテペで再会しました。ロールが言う  
にはアダムとイヴはここで暮らし始めて農業を習い  
ました。

# DER SPIEGEL

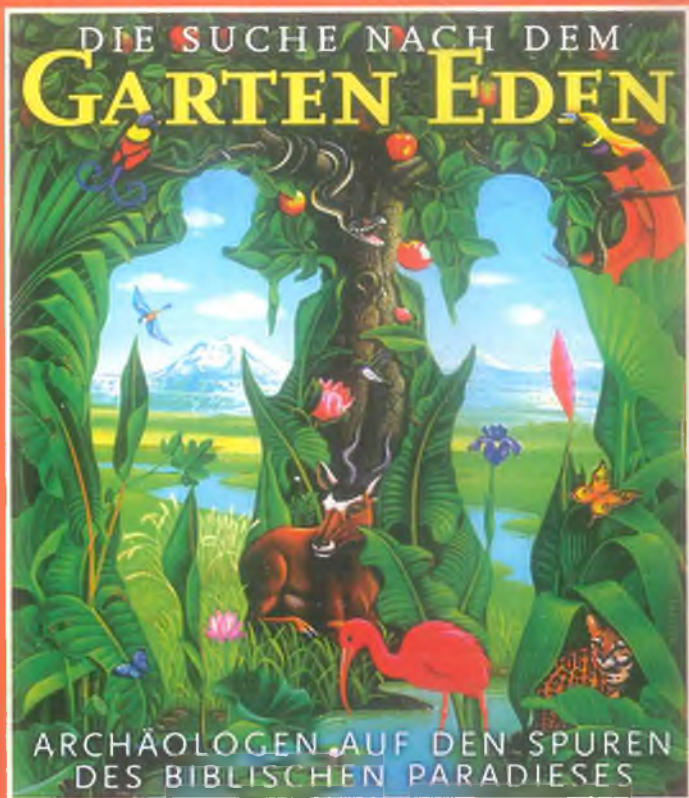


写真17 - Der Spiegel || デル・シュピーゲル

ドイツで出版される雑誌「Der Spiegel || デル・シュピーゲル」の2006年6月3日23号（ページ158-170）ではロールの著作からのパラフレーズがあり、ゴベクリテペについて11ページの記事が書かれております。

# GEO



Vulkane  
Im Inneren der Erde

11. Januar 2005 DAS NEUFUNDLÄNDERPROJEKT Zeitbedarf 4,95 € Schweiz 11,95 € Österreich 4,95 € C 1041 www.geo.de

9000 Jahre vor Christus:

## Die ersten Tempel der Menschheit

Von Steinzeitjägern, Priestern und einem heiligen Berg am Taurus



GEO Jahresrückblick 2004: 100 Jahre DLR - 100 Jahre Luftfahrt - 100 Jahre Automobil - 100 Jahre Elektrizität - 100 Jahre Flugzeug - 100 Jahre Raumfahrt



Südtirol  
So lebendige kann  
Schnee sein!



Keuguinea  
Im Archipel der sieben  
Tausend Inseln



Kartographie  
Wie schön Amerika  
gebirgsbewaldet!



Miniartheater  
Das Kleinstes, das  
die Welt bezaubert

写真18 - Geo Magazin || ゲオ・マガジン

「Der Spiegel || デル・シュピーゲル」での記事はトルコのメディアで話題になりました。「Der Spiegel || デル・シュピーゲル」の次にまたドイツの雑誌「Geo Magazin || ゲオ・マガジン」はゴベクリテペについての記事を書き、世界中の人々はゴベクリテペをこうやって知りました。

## In den Kreisen des Todes

Kindheit erweckt das Bewusstsein der Unsterblichkeit der Seele, das die Menschen zu den Toten hinzieht. Das ist die Kernbotschaft des Buches, das die Geschichte der Toten im Neolithikum erzählt.



写真19 - Geo Magazin || ゲオ・マガジンでゴベクリテペ

こうやって最初はドイツ人より知られたゴベクリテペ新石器時代サイトはドイツから世界に広がり、多くの人々を惹く所になりました。





写真20 ナショナルジオグラフィックでのゴベクリテペの記事

歴史によると、人々が狩をして移住しながら生きていた時代は、自らを守って食べ物をもっと簡単に手に入れるため、科学者より終わったと考えられています。でもこの考えはゴベクリテペ神殿の発見後に変まりました。その理由は人々が移住するのをやめたのは食べ物やセキュリティの問題だけでなく、信仰も加わるもっと複雑なプロセスだと明らかになったからです。

ゴベクリテペでの研究が進むとともにこの古代的な神殿に隠されている多くの秘密が明らかになるでしょう。

ADIYAMAN

FERRYBO







# ゴベクリテペ

一万一千五百年から残る世界最古の考古学的神殿



シャンリ・ウルファ県立文化観光事務所  
アタトルコ・アベニュー No 49 シャンリ・ウルファ  
電話 0 414 312 53 32 ファックス 0 414 312 08 18  
ウェブサイト [www.urfakultur.gov.tr](http://www.urfakultur.gov.tr)  
メール [info@urfakultur.gov.tr](mailto:info@urfakultur.gov.tr)